

⇒ <https://www.maff.go.jp/kyusyu/kikaku/challenge/challengeteam.html#yasasi>

○ **鹿児島県の「枕崎鰹節」及び「指宿鰹節」を地理的表示（GI）として登録しました**

農林水産省は、3月18日、高山きゅうり（群馬県）、十勝若牛（北海道）、京賀茂なす（京都府）、会津地鶏（福島県）、御膳みそ（徳島県）、枕崎鰹節（鹿児島県）及び指宿鰹節（鹿児島県）の7産品を地理的表示（GI）として登録しました。

地理的表示（GI）保護制度は、その地域ならではの自然的、人文的、社会的な要因・環境の中で育まれてきた品質、社会的評価等を有する農林水産物・食品の名称（地理的表示）を、その地域における知的財産として保護するものです。本制度の下、登録生産者団体の構成員及びその産品を販売等する者のみが地理的表示及びGIマークを使用可能となります。

※詳しくは、以下のURLから九州農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/press/keiei/250318.html>

○ **令和6年度「食品アクセス問題（買物困難者）」に関する全国市町村アンケート調査結果の公表について**

農林水産省は、令和6年10月に全国の市町村を対象に実施した、食品アクセス問題（買物困難者）に関するアンケート調査の結果を取りまとめました。

近年、高齢化の進展や食料品小売店の減少等の社会・経済構造の変化によって、中山間地域はもとより、都市部においても、食料品の購入や飲食に不便や苦勞を感じる者（いわゆる「買物困難者」）が増加しています。

この問題は、単に商店街の衰退や地域公共交通の機能低下といった側面を有するだけでなく、食料の安定供給の確保という食料安全保障の観点からも、効果的かつ持続的な対策が求められています。このため、農林水産省としては、平成23年度より、この問題の現状分析の一環として、全国の市町村（東京都特別区を含む。）を対象に、買物困難者への対策に関するアンケート調査を実施してきました。

調査対象：全国の1,741市町村（東京都特別区を含む。）

有効回答数：1,033市町村（回答率59.3%）

調査期間：令和6年10月21日から令和6年11月22日まで

※詳しくは、以下のURLから農林水産省ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ryutu/250321.html>

○ **令和7年3月号の米に関するマンスリーレポートについて**

「米に関するマンスリーレポート」は、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としています。

令和7年3月号の特集には、「政府備蓄米の買戻し条件付売渡しについて（概要・入札状況等）」などが掲載されています。

※詳しくは、以下のURLから農林水産省ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

○ **2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に出展します！**

農林水産省は、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）にて「農林水産業と食文化の発展は世界をもっと豊かにつなぐ」をコンセプトに展示を行います。

イベントタイトル：RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～
イベントロゴ：



コンセプト：農林水産業と食文化の発展は世界をもっと豊かにつなぐ
展示期間：2025 年 6 月 7 日（土曜日）から 6 月 15 日（日曜日）までの 9 日間
展示場所：EXPO メッセ「WASSE」イベントホール 南側

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/250124.html>

2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のパンフレットはこちらです。
https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/expo_leaflet_JP.pdf

○ 九州農政局「消費者の部屋」特別展示について

九州農政局「消費者の部屋」では、食料・農業・農村に関する各種施策情報の提供や普及啓発を行っています。4 月は、以下のテーマに関する特別展示を行います。

【展示期間】

○4 月 7 日（月曜日）～4 月 18 日（金曜日）

〈テーマ〉お米・米粉の魅力

〈展示内容〉米の消費拡大に向けて、お米と健康の関係性や米粉の優れた特性をパネルやパンフレット等で紹介します。

○4 月 21 日（月曜日）～5 月 2 日（金曜日）

〈テーマ〉水際で動物の病気の侵入を防ぐ！動物検疫所の仕事

〈展示内容〉海外からアフリカ豚熱や口蹄疫等の動物の病気が侵入しないよう、国際空港には“動物検疫所”が設置されています。動物検疫所では何を対象に、どのような検査を行っているのか紹介します。

【展示場所】

- ・熊本地方合同庁舎 A 棟 1 階 消費者の部屋（熊本市西区春日 2 丁目 10 番 1 号）
- ・フードパル熊本「熊本市食品交流会館」（熊本市北区貢町 581-2）

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページ「消費者の部屋」をご覧ください
<http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syohisya/syohisya.html>

【2】食育アイランド九州会員からの情報について

○ 食育戦隊セブンヒーロー（株式会社アスラボ Smile）の紹介

食育戦隊セブンヒーローとは、体内の 7 つの栄養をヒーローに例えた食育栄養マンガです。食育のイメージを吹き飛ばす！栄養＝難しい、料理＝めんどくさい、食育＝堅苦しい、これらを全てとっぴらった新感覚食育「オモシロ食育」それが食育戦隊セブンヒーローです。

《オモシロ食育栄養図鑑》

この商品は、栄養の知識を学ぶだけではなく、食品の栄養量、バランスが一目で理解でき、かつ体調、メニューに合わせて食材を選択できる工夫も盛り込み開発。講座・研修会・イベントなど多年齢に幅広く活用できる商品です。

《食育カードゲーム》

この商品は、遊びながら栄養の知識を学ぶことができ、ゲームルールも年齢に合わせて5つの遊び方ができます。子どもが日常生活の中で食育を学ぶことができる画期的なカードゲームです。

※詳しくは、以下の URL をご覧ください。〔外部リンク〕

株式会社アスラボ Smile は、福岡県の「新商品の生産による新事業分野開拓者一覧（令和6年度）」に掲載されています。

（リンク先の番号7、8の部分になります。）

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/sinsyohin6.html>

○ 「あくまき全部講座」の開催（全3回開催）参加者募集！

鹿児島の代表的な郷土料理であり、文化庁100年フードにも認定されている「あくまき」。灰汁のとりかた、下準備の仕方、包み方、煮方、伝播と文化、あくまきができるまでの調理科学、すべてをお伝えします！

県内外どなたでも、限定10名で、

①4月19日（土）

②4月28日（月）

③4月29日（火・祝）の3日間の連続講座です。

3日間で受講料は5,800円。

① ②の日程は、参加必須ではありませんが、受講料は変わりません。

すべての会場は、霧島食育研究会→霧島市霧島田口1653-2

※詳しくは、以下の URL をご覧ください。〔外部リンク〕

<https://kirisyoku.com/info/8197.html>

○ かごしま郷土料理マイスター®講座の開催 受講生募集！（通年開催）

鹿児島県内各地の郷土料理を、全36回コースの受講で約150品学ぶことができます。

学ぶ郷土料理は、あくまきやふくれ菓子、さつますもじ、つけ揚げなど、ポピュラーなものから、県内の各地各島々で伝えられてきた「そばずい」「田芋炒り」「かしやにぎり」など、その地域に生きる人々の暮らしに寄り添った料理を、座学と実習で学びます。

受講回数により、「かごしま郷土料理マイスター®」に認定されます。

平日コース・土曜コースがあり、毎月各1回ずつ開講します。随時入会が可能です。

会場：鹿児島市内（かごしま県民交流センター東棟5階調理室）

※詳しくは、以下の URL をご覧ください。〔外部リンク〕

<https://kirisyoku.com/cooking-class/meister-training.html>

【3】九州農政局消費・安全部消費生活課 Facebook について

○ 消費生活課が「消費者情報九州」を発信中

消費生活課では、消費者の皆さまに向けた、より分かりやすい情報発信に努めるため、

当ページでは、農林水産行政に関する情報を始め、食の安心・安全に関する話題提供、消費生活課が実施している出前講座の様子、イベント開催のお知らせなど、消費者の皆さまの生活に役立つ様々な情報をお届けしています。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syohisya/syohisyajouhou.html>

九州農政局ホームページ「九州の食育のひろば」では、九州各地で開催される食育イベントや農林漁業体験・見学可能な食品工場・市場等についてご紹介させていただいています。

※「食の体験・食育マップ（全県）」では、「食育アイランド九州」会員の方々の情報発信を行っています。現在、掲載内容を刷新しています。ご協力のほどよろしくお願い致します。

※ご要望や情報発信等の希望がございましたら、下記の九州農政局「しまかぜー食育アイランド通信ー」の問い合わせ先、または、E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp までお知らせいただきますようお願いいたします。

毎回のご愛読ありがとうございます。この「しまかぜ」編集者も人事異動があり新しくなったところです。今後の発行についても、読者の皆様の食育活動に役立てられるような情報を配信できるよう取り組んでまいります。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

電話：096-300-6354

E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp